

科学朝日

顔 科学 言

特集

はじめは口だったという。それが、やがて情報伝達の器官として機能するようになる。人は、顔によって自分を伝え、顔から相手を知る。いつたい顔って何なの? タブーに挑み、さまざまな角度から、その謎の科学的解説を試みる。



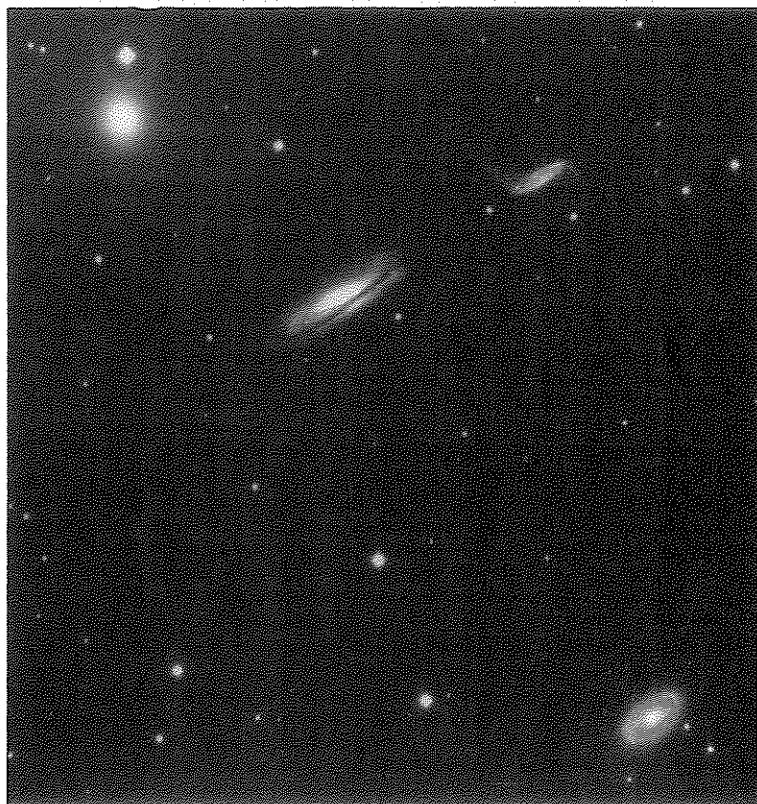
われわれの
銀河系に
名前をつける
よ

780 定価
yen
朝日新聞社

9
September
1994

是が
か
非
か
対決対談!
医療の近藤批判は
手術・抗がん剤・検診

わ
れ
わ
れ
の



●しし座の銀河グループ

わ

れわれの銀河系には、
名前がない。一応、全
宇宙にたつた1つのわ
が銀河系には「系」の字がつき、
その他ゴマンと存在する（約10
00億個といわれる）銀河には
「系」はつけない、という決まり
はあるものの、じや、「れわれの
銀河」と呼んだら間違いかという

と、いや、それは「銀河系」を指
すとなるからや。英語
でいえば「galaxy」は銀河で、
The Galaxyと定冠詞がつい
てじが大文字になれば銀河系で

的川教授が「金河」提唱 小ゑん師匠はお銀河様

ある。「our Galaxy」という言
い方もする。いずれにしても紛ら
わしいことには変わりない。

わが愛する銀河系に、何かいい
名前はつけられないものだろう
か。そんな問い合わせを天文関係者
にしてみたら、集まつた、集まつ
た、ユニークな名前の数々……。

「星空奇席」と称して、各地のブ
ラネタリウムで新作落語を披露し
ている柳家小ゑん師匠は、
「銀河っていう言葉は、ロマンが
あって響きもきれいです」といい
ますよね。そもそもこれをわれわ
れの銀河系以外に対して使うこと

がよくない。われわれのこと以外
が見える方向にある星座の名前を

金河、Mゼニ、 お銀河様……

れわれの銀河系」 名前をつけよ〜〜

本誌
高橋真理子

宣教授。宇宙に散らばるあまたの
銀河の中、ただ1つ存在する金
河。イメージしやすい、素晴らしい
ネーミングだ。ただ、難点とい
えば、漢字文化圏以外の人には理
解されにくいくこと。

「銀の原」とか浮かびましたけど、
やっぱり『お銀河様』が一番いい
んじゃないでしょうか」

小ゑん師匠はときどきブラネタ
リウムで星空解説もするが、どう
してもわれわれの銀河系以外を
「銀河」と呼べず、人知れず悩む
ことがあるそうだ。

普通、銀河系外にある銀河のう
ち、比較的見えやすいものはそれ
が見える方向にある星座の名前を

採つて「アンドロメダ大星雲」「わんかく座の回転花火銀河」「おとめ座のソンブレロ銀河」などと呼ばれている。また、M31、M33といったメシエ番号もよく使われる。

(ウルトラマンの故郷はM78星雲だった)。これは彗星探索家として名を馳せたフランスのメシエ(1730—1817)が、彗星

と間違いやすい天体をピックアップして作つたりストによるもの。

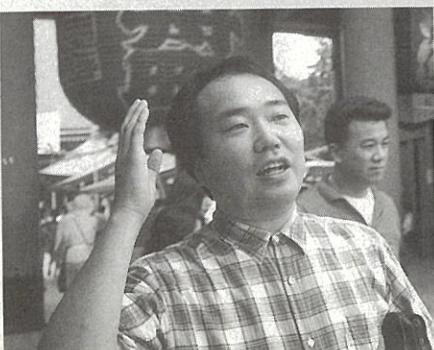
だが、M番号がついているのは、小望遠鏡でものはつきり見えるものだけで、100個あまりしかなく、しかもこれは銀河に限らず、球状星団や散光星雲なども含んでいる。

より網羅的なものとしては、NGC番号がある。これは新一般星雲星団カタログ(New General Catalogue of Nebulae and Clusters of Stars)の略で、1888年にドライヤーが作り、その後何回か改訂されている。明るい星団、星雲、銀河はすべてNGC番号を持つている。ただ1つ、われわれの銀河系を除いては……。

そこで、われわれの銀河系にも



●アンドロメダ大星雲M31 (NGC224)。



●柳家小ゑんさん

「G」カタログというのを新たに作り、その第1番にわが銀河系を当てるわけである。ただし、競馬の「G1(グレード1)競走」から発想したといふ点が、PTA関係者から反発を受けるかもしれない。「New General Catalogue」に抗つて「Old General Catalogue」を作り、わが銀河系を「OGO1」として他はすべて欠番とする、という奇抜なアイデアもあった。

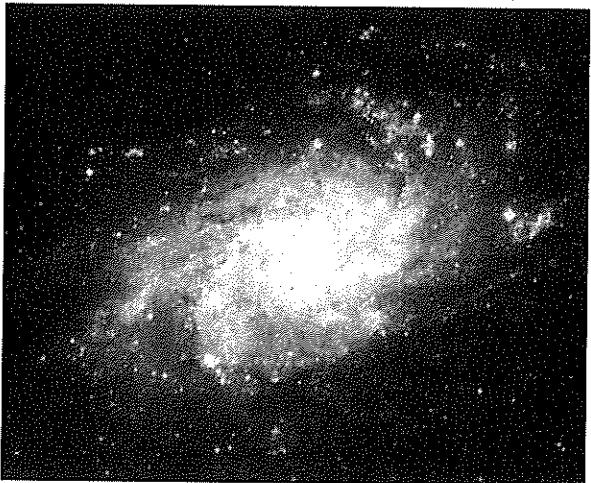
巳・ヤガ、The Majesty

宇宙科学研究所の平林久助教授は、次々と考へが湧いて止まらない、「三バージョン特別寄稿」して、西はりま天文台の黒田武彦台長が提案するのは「moga(モガ)」である。もちろん大正時代のモダンガールの略ではない。母なる銀河「mother galaxy」の略で、「これなら一般の人にも覚えやすいはず」と黒田さんは請け合う。

いつそのことカタログ自体を新しく作ればいいという意見もあつた。『スカイウォッチャ』編集部の高田裕行さんは、「G1」すな

「G」カタログというのを新たに作り、その第1番にわが銀河系を当てるわけである。ただし、競馬の「G1(グレード1)競走」から発想したといふ点が、PTA関係者から反発を受けるかもしれない。「New General Catalogue」に抗つて「Old General Catalogue」を作り、わが銀河系を「OGO1」として他はすべて欠番とする、という奇抜なアイデアもあった。

そもそも新しい名前などいらない、という意見の人も結構いる。例えば大阪大学理学部の池内了教授は、「一般に、名前にしろ、単位系にしろ、西洋論理、つまり西洋人の名前や習慣がまかり通っている。それを東洋論理とか日本式にせよ」というつもりはないが、少なくとも今の地球人のレベルでは誰もが納得する名が付けられようはずがないことははつきりしている」と、「銀河系名前不要論」を唱える。「The Majesty」を提案した富野さんも、「どうしても地球人意識丸出しの独善的命名になってしまい、銀河系E.T.社会における文化的摩擦を増大させて地球の危機をもたらすことになりかねない」と、名前をつける怖さを語つてゐる。



●さんかく座の回転花火銀河M33 (NGC598)

天の川＝銀河から 研究の発展で変遷

実は、「銀河」の意味が紛らわしくなったのは、ここ十数年のことである。そもそも銀河とは、天河の川を指す言葉であった。全天をぐるりと取り巻いてほのかな乳白色に輝く光の帶。中国では、これを銀漢(漢)は中國の大河「漢水」を指すと呼び、それから銀河の呼称が生まれたといふ。

それが、円盤状に密集している星々を、その円盤の隅の方にある地球から眺めるため見えるものとわかるのは、20世紀に入ってから。

不適当となり、「銀河」の呼称が

●さんかく座の回転花火銀河M33 (NGC598)

**「小宇宙を使づべき」
だがそれにも難点が**

たはチリによって構成されている
「銀河」という言葉は昔からある
が、これは天の川をさすものであ
り、これを今になって別の意味

で、その1年前に発行された恒星
社『天文・宇宙の辞典』では、「銀
河系」を「うず巻構造をもつた銀
河系外星雲の1つである」と説明

している。まるで「日本とは、外
国との1つである」というようなも
ので、読んだ人の頭には「?」マー
クが渦巻いてしまう。

「銀河」という言葉は昔からある
が、これは天の川をさすものであ
り、これを今になって別の意味
に転用するのは混乱のもとであ
り、術語の定義の明確さを尊ぶ科
学者のなすべきことではない。：

：M32、M33、M101などを見

人一倍心を痛めていたのが、東京

学芸大学名誉教授の鈴木敬信さん

である。鈴木さんが著した『天文

学辞典』(地人書館、1986年

発行)では、「銀河系と同格な天

体の総称」を「小宇宙」とし、こ

れを「銀河」と呼ぶことに強く反

対している。

「銀河」という言葉は昔からある

が、これは天の川をさすものであ

り、これを今になって別の意味

に転用するのは混乱のもとであ

り、術語の定義の明確さを尊ぶ科

学者のなすべきことではない。：

：M32、M33、M101などを見

ても、「河」というイメージは筆

者には全然浮かんでこない。小宇

宙というのは、明治時代の先人た

ちのように名案が浮かばない筆者

が、困りぬいてつくった言葉であ

る。ありとあらゆる天体(小宇宙

世界最小 超小型CCDカメラ が今面白い!!

(25万画素水平解像度380本以上)

2mmの穴で使用できる
小型・高精度・高画質CCDカメラ 新発売

- ・コントロールユニット不要、映像コード1本で使用できる/
- ・電子シャッター機能付

CN-633(4mmレンズ付)

モノクロ28万画素超薄型



定価 86,000円

・電子シャッター機能とは——簡易なアイリス機能、高速被写体を電子的に鮮明に再現する機能です。

映像発信機 CN-02

美しい映像を
UHF波でとばします。



*カラー・CCDカメラ各種あり。定価 69,000円

ナイト・スパイスクーパー

暗闇を明るさ10,000倍!
ナイト・スパイスクーパー

特価 97,000円

さらに高機能性で登場! 特殊赤外線装置付/
250m~無限大までピントが合う光学系/
増幅管保護センサー付

ノガライト社はイスラエル国防軍の厳しい要求に応える
ナイトスコープを生産している唯一のメーカー/ 星明かり程度の光があれば肉眼では確認にくい対象をハッキリ見ることができ、何も見えない暗闇では本体内蔵の赤外線を作動させれば、周囲の状況を把握することができます。

ビデオカメラ用
取付プレート 専用ケース

7,000円
2倍レンズ
6,500円
6,000円

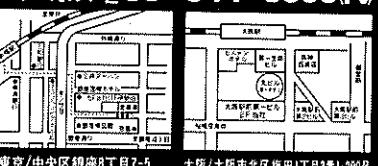
お申し込みは、今すぐハガキかお電話で

- ハガキに商品名・住所・氏名・電話番号を書いて印を押し、お申し込み下さい。
- ご返品について…商品到着後、5日以内なら返品が可能ですが、(返送料は負担願います。)
- ☆一般商品カタログ=無料贈呈

株式会社コニーエレクトロニクスサービス

●東京 TEL 03-3571-7862(代)

●大阪 TEL 06-344-6668(代)



東京/中央区銀座8丁目7-5
高栄ビルF-7104
FAX-03-3574-1917

大阪/大阪市北区梅田1丁目3番1-200号
大阪駅前第1ビル2F-〒530
FAX-06-343-0778

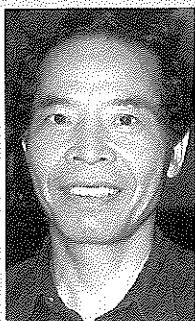
いう意味もあるし、大宇宙の構成 単位だという意味もある。よい訳 語があれば、筆者としては小宇宙 という言葉にかえて用いたい。しかし、すでに他の物を指す言葉を

銀河系の名前」について 特別寄稿

銀河系の名前

平林久

宇宙科学研究所助教授／電波天文學／ひらはやし・ひさし



(宇宙科学研究所助教授／電波天文學／ひらはやし・ひさし)

宇宙科学研究所助教授／電波天文學／ひらはやし・ひさし

銀河。そこで、「なかでも田」は色白う」と形容された、武と美を兼ね備えた「田」を、私たちの銀河に冠したい。

われわれの銀河系のご近所さんは、アンドロメダ星雲がある。これでは、「射手座」、「射手の方」。ここで、「射手座の女」は採らない。

銀河。そこで、「なかでも田」は色白う」と形容された、武と美を兼ね備えた「田」を、私たちの銀河に冠したい。

われわれの銀河系の中心は「銀河」であるから、「射手（サジタリウス）星雲」と呼べばいい？ いやいや、特大マゼラン星雲（LMC、またはVLMC）と呼ぶことができる。

銀河は大小のマゼラン星雲（LMC、SMC）と兄弟姉妹？ なので、兄弟関係の整合性を尊ぶなら、「特大マゼラン星雲（LMC、またはVLMC）」と呼ぶことができる。

銀河は「銀河」でいい。なぜなら、銀河を見ると、ケンタウルス座方向に見える。だから「ケンタウルス星雲」か。アンドロメダ星雲からケンタウルス座は見えない

この問題、思いのほか奥の深い難問のようである。多くの天文関係者の頭をわざわせたのに、これといった結論が出ないので申し訳ないとも思う。そこで、思い切って私の提案をしてしまおう。

われわれの銀河系を「人類銀河系」と呼ぶのはいかがでしょうか。英訳すると「Human Galaxy」

し、ケンタウルス座と呼ぶとは思えないが、まあいいではないか。日本文化では、高貴なものを直接指すことをはばかってきた。その人の住む場所、方角などで間接的に表現してきた。殿、お館様、北の方、等々。そうすると大和風では、「射手殿」、「射手の方」。ここで、「射手座の女」は採らない。

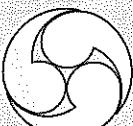
銀河。そこで、「なかでも田」は色白う」と形容された、武と美を兼ね備えた「田」を、私たちの銀河に冠したい。

われわれの銀河系の中心は「銀河」であるから、「射手（サジタリウス）星雲」と呼べばいい？ いやいや、特大マゼラン星雲（LMC、またはVLMC）と呼ぶことができる。

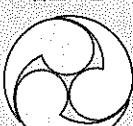
銀河は「銀河」でいい。なぜなら、銀河を見ると、ケンタウルス座方向に見える。だから「ケンタウルス星雲」か。アンドロメダ星雲からケンタウルス座は見えない

この問題、思いのほか奥の深い難問のようである。多くの天文関係者の頭をわざわせたのに、これといった結論が出ないので申し訳ないとも思う。そこで、思い切って私の提案をしてしまおう。

われわれの銀河系を「人類銀河系」と呼ぶのはいかがでしょうか。英訳すると「Human Galaxy」



右三つ巴



左三つ巴

乳のよきな星の大集團の銀河の兄弟は乳兄弟といつていい。それでは思い出すのが、木曾義仲と最期を全うした乳兄弟の今井四郎兼平と、最後までつき従つた田。どちらも能に「兼平」、「田」として残っている。田様とくれば、まるに銀河の渦。あるいはめぐり合つ

当とわかっている術語は避けなければならない」(同辞典「小宇宙」の項)と、辞典にはそぐわないほどの情熱的な調子で「銀河反対論」を述べている。

柳家小ゑん師匠は「小宇宙」に愛着を覚える一人だが、天文学者の間では「小宇宙」の呼び名を支持する声はほとんど聞かない。というのも、ホーキング博士らの活躍で、宇宙創成のころにまで遡った研究が進み、「宇宙」時空という見方が定着してきたためだ。宇宙の誕生とはすなわち時空の誕生にほかならない、という考え方方にたつと、宇宙が誕生してずっと後になつてから出来てきた恒星の集まりを「小宇宙」と呼ぶのは適当でない、という」とになる。

広める戦略としては、まず「われわれの銀河系」を「われわれの人類銀河系」と言い換えてもらう。よう各方面に働きかける。これに成功すれば、後は放つておいても「われわれの」が落とされ「人類銀河系」だけになる。

人類銀河系はいかが

勝手な提案

人間銀河系はいかが

この問題、思いのほか奥の深い難問のようである。多くの天文関係者の頭をわざわせたのに、これといった結論が出ないので申し訳ないとも思う。そこで、思い切って私の提案をしてしまおう。

われわれの銀河系を「人間銀河系」と呼ぶのはいかがでしようか。英訳すると「Human Galaxy」

アサヒカメラ

8月号 定価830円(税込)
朝日新聞社

総力特集 [35mm一眼レフの現在] 第2弾
進化するEOS
[ザ・テクニック] 第4世代AF一眼レフ講座②
旅の風景を撮る
ニューフェース リコーXR-8スーパー
診断室

ヒロシマーブル 江成常夫 Still Crazy 広川泰士
グラビア Dancer III 小沢忠志 須エトセラリ 鶴尾倫夫